

8月原水爆禁止世界大会に向け、平和行進がスタート

核兵器のない世界へ、大震災の被災者支援、自然エネルギーへの転換も求め

みなさんこんにちは。私たちは原水爆禁止日本協議会（日本原水協）です。広島と長崎に原爆が投下されてからこととして66年目の夏を迎えます。5月6日東京・夢の島、8日最北端の北海道・礼文島から、核兵器全面禁止を掲げ、大震災や福島原発事故の被災者への救援と連帯、自然エネルギーへの転換を訴えながら国民平和大行進が広島、長崎へと出発します。平和行進は核兵器廃絶を願う人なら誰でも参加できます。ぜひ、いっしょに歩きましょう。

新たな核被害者をつくらないために

福島第1原発事故による放射性物質の飛散や原発の安全性にたいして多くの国民が不安を抱いています。私たちは、放射性物質の飛散、放出を一刻も早く食い止め、事態を収束させること、被災住民にたいし万全の救済と補償をはかること、事態と事実の経過など情報を公開し、住民と国民の安全を最優先するよう政府に強く求めます。

大規模な余震や誘発地震が懸念されるなかで、すべての原発の総点検と巨大地震・津波などへの緊急対策、新たな原発建設計画の中止を求めましょう。そして自然エネルギーへの転換や低エネルギー社会をめざすため、国民的な議論を進展させましょう。

核兵器全面禁止は日本から世界へのメッセージ 署名をおおいに広げましょう

ことし2月15日、私たちは、潘基文国連事務総長をはじめ、核兵器のない世界を求める内外の熱い支持と賛同を受けて新しい署名運動「核兵器全面禁止のアピール」をはじめました。被爆者が、「まるであの時の広島、あの時の長崎のようだ」と言っ、被災者支援の行動に加わり、そのなかで、「核兵器全面禁止のアピール」署名を広げてくれた事例が全国各地で生まれています。

8月には広島と長崎で原水爆禁止世界大会を開きます。核保有国に核兵器のない世界を達成する次のステップを踏み出させる上で決定的に重要な大会です。

原子力エネルギーの最大の誤用は核兵器です。大震災と原発事故の被害を受けた日本で、世界大会を成功させることは、世界の運動に希望と勇気を与えるメッセージになります。

あなたも署名にご協力ください。

全国の草の根から心を合わせ、核兵器のない平和で公正な世界の実現に向けて、行動を開始しましょう。



原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033

<http://www.antiatom.org/>